

大学生活9年間で得たもの



データセンタ内での利用を想定した高速イーサネット向け光伝送システム技術の研究開発をしています。私の所属している中央研究所では、優れた自主技術・製品開発の先導役として革新的な技術開発をするのが仕事です。また対外的な活動も大切な仕事であり、例えば学会で発表することは自社の技術力の高さをアピールすることになりますし、特許を出願することは自社の技術を守ることになります。

大学時代にもアナログ集積回路の研究者として、国内外での学会発表、特許出願などを日常的に行っていたため、これらの経験を今の業務に存分に活かしています。

また大学生活9年間の努力の結果、目標としていた博士号を取得できたことが、今の自分の自信になっていると思います。

自分の名刺に“博士(工学)”と書かれた未来を想像し、ぜひ群馬大学で研究者としての第一歩を歩んでみてはいかがでしょうか。

株式会社日立製作所中央研究所
ネットワークシステム研究部

光野 正志

工学専攻電子情報工学領域(平成19年度博士後期課程修了)
栃木県立栃木高等学校出身

